



行基の作った久米田池と周辺散策

活動報告書

担当：4班

実施日 2026年1月30日（金） 天気 晴れ
集合 JR 阪和線久米田駅 10時
参加者数 56名+1名（体験参加者）
行程 久米田駅→久米田公園→久米田寺→久米田池（昼食、班長会議）池周辺散策→
浄行寺→熊野街道→下松駅（解散 14:15）

快晴の比較的暖かい日差しの中、午前中岸和田ボランティアガイドさんと久米田周辺の史跡を巡りました。

久米田池の維持管理のために建てられ、今も多くのお堂が残る久米寺、灌漑施設として掘られ、ため池としては大阪府最大の面積の久米田池、ともに僧行基が開いたものであり、その偉業には賛嘆するばかりでした。

また珍しい帆立貝式古墳も残る久米田古墳群も回りました。

久米田池ほりでの昼食時にはバードウォッチングも楽しみ、貴重なコウノトリ、オカヨシガモ、ミコアイサや魚を啄むミサゴなどを見ることができました。

周囲2.6キロの久米田池1周ウォーキングは皆さん元気に楽しく回り、日頃の運動不足解消もできたと思います。

帰路には浄行寺にも立寄り、久米田周辺の歴史と自然を満喫した一日になりました。



5世紀の古墳



行基塚



久米田寺



コウノトリ



ミサゴが魚を啄む様子



コガモ

一口メモ

*岸和田に古墳がこんなにあるとは知りませんでした。ボランティアガイドさんに教えてもらってよかったです。

*初めての久米田でした。古墳も8基あり行基ゆかりの久米寺や久米田池のことを知り、岸和田はだんじりだけではないことがわかってよかった。

*久米田池から金剛山地、和泉山脈を眺めながらの昼食は最高、コウノトリも嬉しそうでした。